



保護者・地域の皆様におかれましては、日ごろから本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、令和5年12月に実施いたしました摂津市学力定着度調査の本校の結果をまとめましたので、その概要をお知らせいたします。本校では、この調査結果を踏まえ、児童の学力向上に向けて、各教科の指導計画や日常の授業改善に引き続き取り組みます。なお、本プリントは本校 Web ページにも掲載しています。

### 令和5年度摂津市学力定着度調査の結果について(令和5年12月1日実施)

◎摂津市の調査ですが、大手業者が全国展開で実施している調査です。  
「対全国比」は全校平均を1とした時の比率です。

R5	1年		2年		3年			4年			5年			6年		
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	理科	国語	算数	理科	国語	算数	理科	国語	算数	理科
鳥北小平均	74.3	74.6	69.5	57.2	64.3	70.7	54.4	62	65.7	58.8	67.4	58.5	52.2	72.4	80.8	64.9
摂津市平均	74.7	80.4	76.5	68.8	65.5	72.7	55.8	63.2	64.3	62.6	71.8	59.3	61.4	64.1	71.7	60.8
全国平均	74.8	78.2	79.3	73.1	68.4	69.9	58.5	64.2	64.8	66.9	69.9	58.3	66.3	66.6	73.8	68.3
対全国比	0.99	0.95	0.88	0.78	0.94	1.01	0.93	0.97	1.01	0.88	0.96	1.00	0.78	1.09	1.09	0.95

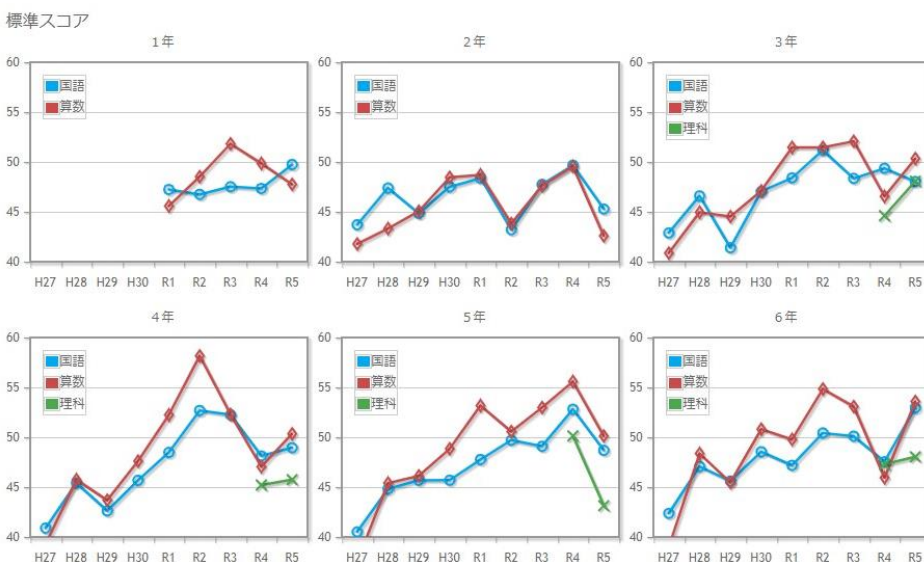
・3～6年生の算数、6年生の国語については全国平均を超えました。

#### 標準スコア…真ん中の50を全国平均とした時の学年別のグラフ



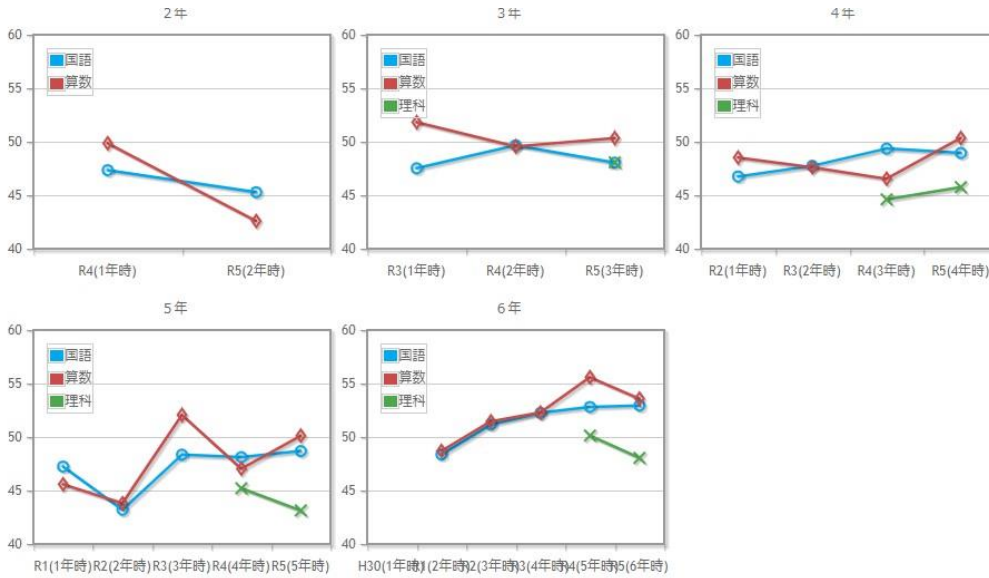
・2年生については、国語・算数とも全国比では課題が見られます。  
・理科については、すべての学年で全国平均を下回っています。

#### 学年ごとの経年比較(同一学年)…単純にその年の正答率を並べたグラフ



- ・学年によって、ばらつきはありますが、全体としては右肩上がりの傾向があると言えます。
- ・3年生は、国語・理科で、4年生は全ての教科で昨年度を上回りました。
- ・5年生は、昨年度と比べ、大きく下がっているように見えますが、5年生自体は伸びているということは、次のグラフでわかります。

学年ごとの経年比較（同一集団）…例えば6年生が5年生の時、4年生の時…にどうだったかを表したグラフ



- ・3年生以上は概ね昨年度より上昇の傾向が見られます。
- ・6年生の算数は下がっているように見えますが、全国平均を上回る位置での下降となっています。
- ・理科については課題が見られます。

令和4年度との比較（国語・算数）

R4	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
鳥北小平均	69.6	81.8	81.4	69.1	73.1	63.6	68.5	62	77.7	72.1	70.5	63.6
摂津市平均	71.4	82	81.4	70.9	72.8	71.2	71.1	65.3	72.7	60.3	68.7	65.6
全国平均	74.6	82	82	70	74.4	71.1	72	68.3	72.7	60	74.5	71.6
対全国比	0.93	0.998	0.99	0.99	0.98	0.89	0.95	0.91	1.07	1.20	0.94	0.89

R5	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
鳥北小平均	74.3	74.6	69.5	57.2	64.3	70.7	62	65.7	67.4	58.5	72.4	80.8
摂津市平均	74.7	80.4	76.5	68.8	65.5	72.7	63.2	64.3	71.8	59.3	64.1	71.7
全国平均	74.8	78.2	79.3	73.1	68.4	69.9	64.2	64.8	69.9	58.3	66.6	73.8
対全国比	0.99	0.95	0.88	0.78	0.94	1.01	0.97	1.01	0.96	1.003	1.09	1.09

\*同一集団で下降したものを点線で、上昇したものを実線で表しました。（6年生の算数は全国平均越えなので、下降していますが実線にしています。）  
 ・学年が上がるにつれて、「これまでの自分を超える」ことができているという傾向が見られます。

「自分の考えを持って表現できる子の育成」を研究テーマに1年間授業研究を進めてきました。12月に児童に行ったアンケート調査でも、「自分の考えをまとめて発表する機会がある」や「クラスの話し合いで、自分の意見を言う機会がある」という設問での肯定的回答が増えているなど、授業改善の成果は表れています。一方で、「自主学習をしている」という設問での肯定的回答は伸び悩んでいるという課題も見られています。今回の学力定着度調査の際に実施された「i-チェック」というアンケート調査でも、学校全体として「生活習慣」「学習習慣・意欲」の領域で課題が見られ、「生活習慣」では、すべての学年が、全国平均を下回りました。変化が激しく予測困難な時代の中でも通用する確かな力を子どもたちにつけていくことができるよう、今後も引き続き授業改善を推進してまいります。また、「人権教育」や「集団づくり」にも力を入れ、一人ひとりの児童が、安心して生活ができ、自分の思いや考えを自由に表現できる魅力ある学級・学校づくりを進めてまいります。

家庭学習については、テストに向けての意欲を高め、自学自習習慣の定着を図る取り組み（「漢字まつり」や「天下一自学大会」等）や授業やテストで理解できていない部分を復習し、学習内容の定着を図る取り組み（「宿題タイム」等）をさらに充実させ、子どもたちが自主的に学習に向かうことができるよう引き続き取り組んでまいります。早寝早起き、忘れ物、テレビやスマホの時間…そして、家庭学習への取り組みなど、ご家庭での、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。